

ボーリング柱状図

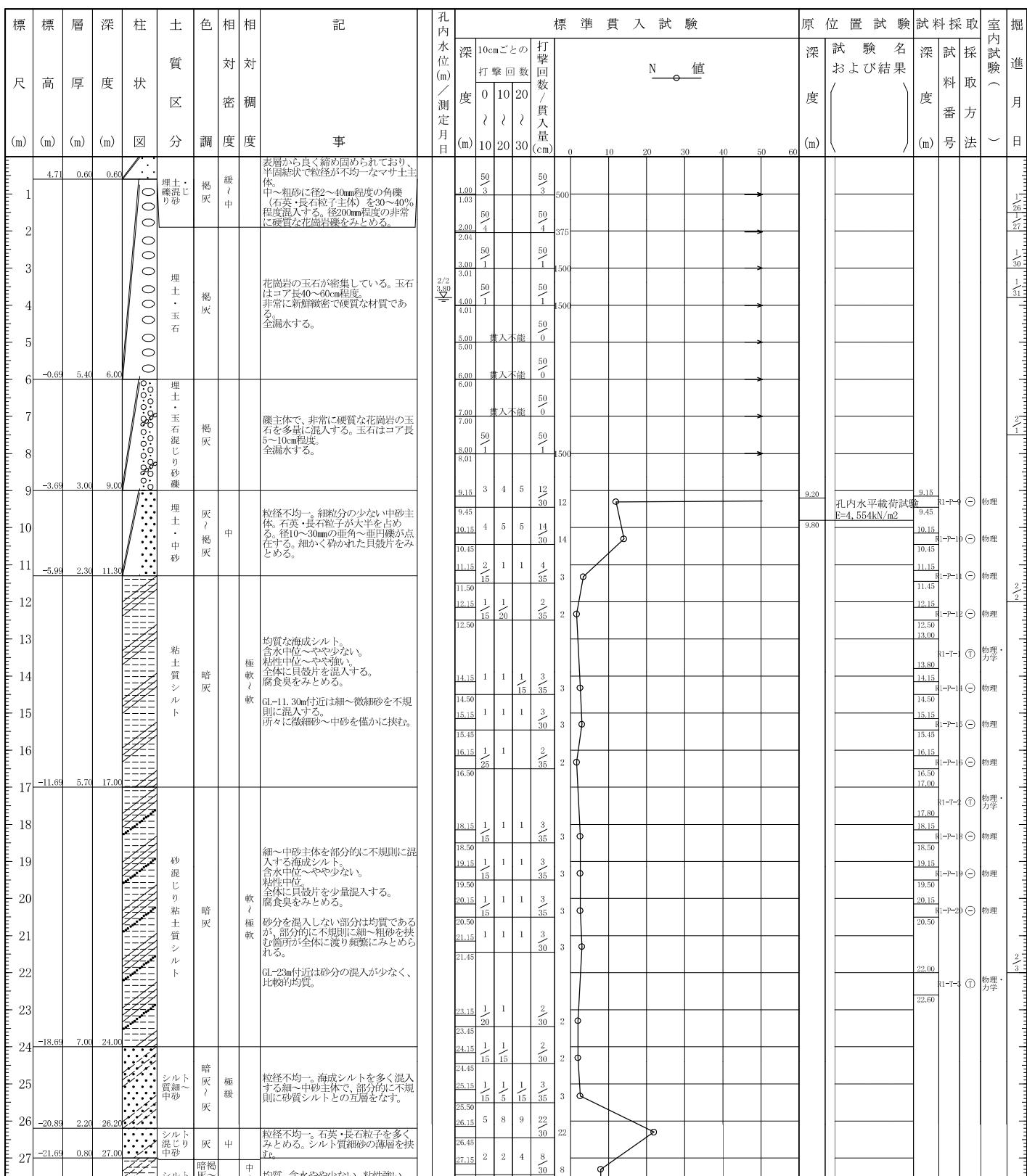
調査名 國際拠点港湾 広島港 臨港道路廿日市草津線広島はつかいち大橋 土質
調査業務委託 (その1)

ボーリングNo. []

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor. R1			調査位置	広島市佐伯区五日市港三丁目地内 (測点No. 184+56.3 L-22.1)						北緯	34° 21' 21.0"	
発注機関	広島県 広島港湾振興事務所						調査期間	平成 29年 1月 26日 ~ 29年 2月 8日					
調査業者名	主任技師						現場代理人	コ鑑定者	ボーリング責任者				
孔口標高	CDL 5.31m	角度	180° 上 90° 下 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 180° 南	地盤勾配	鉛直 90°	水平0°	使用機種	試錐機 東邦 D-1型	ハンマー落下用具	半自動モンケン	
総掘進長	49.00m								エンジン	ヤンマー NFD 12-K	ポンプ	東邦 BG-3型	



27	-21.69	0.80	27.00	中砂 泥砂	火 中 火	中 硬	みどりぬ。ノルト質神岬タフ層等を挟む。
28	-22.69	1.00	28.00	シルト質粘土	暗褐色 淡青褐色	中 硬	均質。含水やや少ない。粘性強い。 微細砂の薄層を僅かに挟む。
29	-23.69	1.00	29.00	砂質粘土	暗褐色 灰褐色	中 硬	均質であるが、全体に微細砂を混入し、粘性は中等～やや強い。含水はやや少ない。
30	-24.69	1.00	30.00	シルト質粘土	灰～褐 褐色	中 硬	概ね均質であるが、全体に微細砂を僅かに混入する。含水やや少ない。 粘性強い。
31				中 粗 砂	中 密		
32							粒径不均一。径2～10mm程度の石英・長石粒子を若干量とめる。 径20mm程度の亜角礫が点在する。
33	-27.69	3.00	33.00				
34				礫混じり粗砂	灰 褐色	密	粒径不均一。粗砂に径2～40mmの亜角～亜円礫を30～60%程度混入する。 径2～5mm程度の石英・長石粒子が多くみられる。
35							
36	-30.69	3.00	36.00				二次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2～30mmの亜角礫を60～70%程度混入する。径50mm程度の硬質な花崗岩礫が点在する。
37	-31.69	1.00	37.00	砂礫	褐 褐色	極密	径2～3mm程度の石英・長石粒子を10%程度混入する。径30～40mmの田隕が点在する。
38	-32.69	1.00	38.00				
39				砂礫	褐 褐色	極密	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2～30mmの亜角礫を50～70%程度混入する。径50mm程度の硬質な花崗岩礫が点在する。
40	-34.69	2.00	40.00				
41	-35.69	1.30	41.30	礫混じり中～粗砂	灰 褐色	中 ～ 極密	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 中～粗砂に径2～30mmの亜角～亜円礫を30～40%程度混入する。
42	-36.69	0.70	42.00	砂質粘土	褐 褐色	硬	砂分は微細砂、概ね均質。微細砂の薄層を挟む。含水少なし。粘性ややしい。
43	-37.69	1.00	43.00	シルト混じり細砂	褐 褐色	中 ～ 密	粒径が概ね均一なシルト混じり微細砂、色調が不規則に変化している。 下位に從つてやや粗粒となる。所々に細砂の薄層を夾む。
44	-38.69	1.00	44.00	細砂	灰	～ 極密	粒径が概ね均一な微細砂。良く網目となっている。上部は近い腐食木片と硬質粘土との薄層をとめる。
45	-39.69	1.00	45.00	礫混じり中～粗砂	褐 褐色	極密	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 中～粗砂に径2～60mmの亜角～亜円礫を30%程度混入する。
46				砂 礫	褐 褐色	極密	
47	-41.69	2.00	47.00				
48				玉石混じり礫	玉石混 じり 礫	褐 褐色	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2～30mmの亜円礫とコア長5cm程度の玉石を60～70%程度混入する。 玉石は非常に硬質な花崗岩。
49	-43.69	2.00	49.00				
50							

